



The service club to the YMCA

THE Y'S MEN'S CLUB OF

TAKARAZUKA

宝塚ワイズメンズクラブ

〒 662-0977 西宮市神楽町

5-23

西宮 YMCA 内

Tel (0798)35-5987



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIS EVERY RIGHT

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988

宝塚ワイズメンズクラブ

2024年6月会報

第426号

主 題 ・ 標 語

国際会長(IP)

Urlik Lauridaen (Denmark)

主 題 "Let Your Light Shine" 「輝かそう、あなたの光」

スローガン "Good Communication Is the Cornerstone in Every Cooperation"

「良いコミュニケーションは、全ての協力関係の基礎である」

アジア太平洋地域会長(AP)

Keiko Tonegawa (Japan)

主 題 "Be the light for change 「変革のための光となろう」

スローガン "Shine and empower through fellowship 「親睦を通じて輝き、力を得よう」

西日本区理事(RD)

深谷 聡 (名古屋クラブ)

主 題 「未来に灯そう(ともそう)きぼうの光」

副 題 「互いに認め合う 世界の友」

六甲部長

井出 浩 (神戸クラブ)

主 題 「YMCAとのさらなる協働を目指して」

宝塚クラブ会長

石田由美子

主 題 「楽しくなければワイズじゃない！」 No enjoyment ,no Y's life

今月のテーマ :H (ヒストリアン)

先人の知恵と経験を学び新たな100年の歴史を
作りましょう

ヒストリアン 遠藤通寛 (大阪泉北)

1年を振り返り、互いを認め合いワイズに感謝をしよう。

理 事 深谷 聡 (名古屋)

2024年月例会(ハイブリッド)

日 時 : 2024年6月12日(水)18:30

場 所 : 宝塚西公民館

会 費 1500円

ドライバー 若林成幸 武田寿子

開会点鐘 石田由美子会長

ワイズソング 全 員

聖書・今日の聖句 青柳美知子

ゲスト・ビジター紹介 会 長

会 食

お 話 松田康之さん 元神戸 YMCA 職員

「能登半島地震、災害避難所で活動」

総 会(年間総括)

2023~24年度活動報告

各委員会報告

YMCA報告

ニコニコファンド

誕生日のお祝い 会 長

ニコニコファンド

閉会点鐘 石田由美子会長

2023~2024 役員	会 長 石田由美子
	副会長 武田寿子
6月 誕生日	書 記 福田宏子
	会 計 小林康男、郡家学
	会計監査 加藤光信、若林成幸
	担当主事 橋本唯
	メネット連絡 小林貴美子
	直前会長 小林康男
	長尾ひろみ(1) 若林成幸(3) 青柳美知子(5) 矢部美妙紗 小林貴美子(17)丸茂 幸 郡家敏子(25)
5月 実 績	例会出席者数 20名(ズーム0名) 在籍会員数 18名 出席会員数 12名(ズーム0名) 出席率 66.6% メイクアップ(内数) 0名 メネット・コメント・孫メット 2名(ズーム0名) ゲスト・ビジター 4名(ズーム0名) 例会充足率 111 % アソシエイト会員 2名(ズーム0名)
	ここにこBOX 5,000円 累 計 47,900円 ファンド (たかラムネ) 1,600円 累 計 53,065円 (真菰茶) 8,250円 累 計 34,150円 (豚肉) 10,200円 累 計 15,200円 ファンド合計 150,315円

聖句

「わたしは御力をたたえて歌をささげ／朝には、あなたの慈しみを喜び歌います」
旧約聖書・詩編 59 編 17 節 a

随想

昔、ダビデはサウル王から妬まれ、殺されそうになったことが幾たびもありました。そのため、身を隠します。幸い、サウル王の息子ヨナタンがダビデに味方して彼の逃亡に協力し、妻ミカルも助けます。しかし、事態は変わりません。一旦はホッとしたのも束の間、また逃げざるを得ません。それでどうとうダビデは預言者サムエルを頼りました。

しかし、サムエルでさえこの問題解決に至る答えを持っていませんでした。ただ、預言者がしたことは、ダビデと一緒に歩き、自分のところにおいたこと、そしてダビデを神の前に立って祈るように促したことでした。

この詩編 59 編は、ダビデがサウルから逃げている時に書いた詩であると言われています。「わたしの神よ、わたしを敵から助け出し／立ち向かう者からはるかに高く置いてください」(2 節)と祈った最後で「わたしは御力をたたえて歌をささげ／朝には、あなたの慈しみを喜び歌います。あなたはわたしの砦の塔、苦難の日の逃れ場」(17 節)と賛美してこの詩編は終わるのですが、明らかに内容が変わっていることが分かります。事態は何も変わっていないのです。ビデのほうが変わっていったのです。

神に祈ったら、自分の見ている前で問題が魔法のように解決していくようなことはありません。神は魔術師ではありませんし、金を入れたら欲しいものがなんでも手に入る自動販売機のようなお方でもありません。

事態は依然として変わらないのに、神の前に出た人のほうが変わるのです。ダビデがそうでした。

祈った後で自分がシャベルをかついで問題の山に向かって出かけていくのです。

預言者サムエルが問題の中にあるダビデを神の前に立たせたのは、そのためでした。

事態は変わりません。祈った私が変わるのです。変わった私が動くのです。

浦上結慈

5月第一例会報告

5月12日午後6時30分石田会長点鐘にて開会しました。



今回のゲストスピーカーは、『森の学校つくも』代表 十場比路子氏・奥田朱美氏・今井佳代子氏の方々に、今現在の活動や組織の現状をご紹介頂きました。0歳児から中学生位までの家庭事情・登校拒否事情等の子ども達を受け入れ、自然と向き合いながら共同社会に繋がる方向を探りながら、個々の個性を育てていく組織と受け取りました。ただボランティアと運営維持管理費用、利用者と小中学校の関わり、特に教育委員会との連携や、最近の不登校児激増での小中学校への対応(ビジターの大阪土佐堀クラブ西野陽一氏質問)等、日本の教育

委員会・現場の先生方と自治体の問題と感じました。

ツリーハウス作りから木彫りまで・アウトドア的な料理・裁縫・音楽・昔話・井戸掘り・肥料作りから田植えと田んぼそして水遊びなど楽しい参加活動風景・敷地内での農作業風景等のフォトを見ながらの説明でありました。個人的には、速やかにより良い解決を祈るばかりです。

後、各委員会・YMCA 報告、誕生日お祝いコーナーに続き8時40分頃会長閉会点鐘で無事例会は終了致しました。

郡家 学

5月第二例会報告

日時：2024年5月15日(水) 18:30~20:30

会場：宝塚西公民館

出席者：石田、若林、多胡、郡家、長尾、武田、小林、福田h

1. 6月例会 総会、スピーカー:松田氏?(神戸 YMCA)
2. 鵜丹谷次期理事支援献金: 6月中に六甲部の会計に送る:クラブより¥100,000+各個人
3. 六甲部次期役員準備会 5月25日:長尾、石田(広報委員)欠席
4. 第27回西日本区大会(名古屋)参加者:石田、若林、多胡、青柳、福田h、
DBC: 鹿児島、京都は未定、神戸大会(第28回)アピール
5. 第28回西日本区大会(神戸)実行委員会報告
① ポップン演奏 ②高砂高校:jazz バンド、③ウクライナ(バレエ)ボクダン夫妻 等
6. オオキンケイキク駆除作業 6/15(土)9:30~12:00 西山小学校、先着35名:多胡、風早?

7. 西谷散策:6/19(水)さつまいも植え、綿の種まき:多胡、若林
8. 国際憲法改定に当たり web 選挙:スイス本部の法律に基づき、“YES”で”VOTE”
9. 「希望の家見学」5/22(水):片西、石原、風早、若林、多胡
10. 7 月例会: 茨木クラブ:清水氏
11. たからの市 5/12 の出店料¥3,000, 売れ残りの品々は、マリー・アンジュさんの 5/19 のフリーマーケットに出店(売り上げは能登震災の方々へ寄付)
12. 合同クリスマス例会:大阪土佐堀クラブと 12/14(土) 阪神香櫨園「カクチーナケインカート」
¥5000(37 名):ランチを予定
13. ブリテン:会員移動届:加藤光信、福田素子、福家清美を 6 月 30 日付けで退会届を提出
加藤ワイズについては 5/21 付けで功労会員届を西日本区理事・EMC 主任等へ提出予定
福田素子さんはアソシエイト会員へ移行

書記 福田宏子

ゲストプロフィール

松田康之さん



1999 年神戸 YMCA 入職。余島野外活動センター所長、認定こども園園長、児童館館長などを歴任。2023 年 3 月末をもって早期退職し、同年 9 月からデンマーク Fyn 島の Brenderup Højskole にて 3 ヶ月の学びを得る。

日本 YMCA 同盟の依頼を受け、2024 年 1 月 12 日より金沢に入り、いしかわ総合スポーツセンターでの 1.5 次避難所の運営アドバイザーとして 55 日間活動。

CS 活動

たからの市

毎月第二日曜日に宝塚市立文化芸術センターの主催するたからの市は毎年 5 月に宝塚国際文化センター TIFA がエントリーして宝塚ワイズメンズクラブにその場を提供して下さる。

今年も 5 月 12 日(日)に開催されたたからの市への出店のブースを提供して下さった。

全体の出店は大屋根の下と室内に「西谷朝市」に加え、かわいらしい雑貨やスイーツ、楽しいワークショップなどが約三十店舗ほど。



宝塚ワイズも市立文化芸術センターの大屋根の下の ONE ブースが与えられ、TIFA の旗と宝塚ワイズの旗を掲げて出店の準備が始まった。

主な出店商品は宝塚ワイズファンダ商品の真菰茶とたかラムネとメンバーから持ち込まれた各家庭からの余剰品の数々。いわゆるミニバザー。

朝 9 時 30 分から始まり、当番が午前、午後と分かれて担当。

10 時 30 分から午後 3 時 30 分まで TIFA のメンバーとの交流や、来店者との楽しい会話などで久しぶりにバザーの感覚が戻ってきたような 1 日のたからの市のイベントを楽しんだ。

メンバーやアソシエイトメンバー、お手伝いの方々など 15 人が協力、そして TIFA のメンバーも 4 人が関わってくださった。

売り上げは17,300円(ファンダ真菰茶、たかラムネ7,100円を含む)

最後に大笑いのオチ、店じまいをして、さて、あまりの商品などどのように運ぶかと車の運転ができないメンバーばかりで商品を目の前に頭を悩ませていた時に、まさに『救いの神』『遅くなってすみません』と風早ワイズの登場！大歓迎を受けた風早ワイズ目を白黒！解決。

多胡 葉子

メンバーの近況

5月22日(水)、若林さん、多胡さん、片西さん、風早の4人で「希望の家 コミュニティプラザ」の見学へ。コミュニティプラザは、地域生活支援拠点としてあらゆる障害者等の方々安心して生活できる地域づくりを目指しており、昨年11月に宝塚市内に点在していた6つの拠点を一カ所に集約して様々な支援の有機的な連動を実現。「包括的な相談支援体制」や「音楽の地域化」、そして「自治会や民生委員等との連携」で、障害児・者やご家族を中心とした地域共生社会が構築されていました。

理事長の蓬萊 元次様からの事業説明の後、施設内の6つの拠点を丁寧な説明を受けながら見学。数値化する事が難しい発達障害の SST (ソーシャル・スキル・トレーニング) や音楽療法などを独自研究や音響と防音を完備したマルチセッションルームで開催するコンサートなど、職員の皆様の熱意や優しい想いが伝わってきました。発達障害やひきこもりのご相談はコミュニティプラザへ。



風早 寿郎



【YMCA ニュース】

西宮ブランチは、地域において「子育て支援なら YMCA」と地域の方々に思ってもらえるようにとビジョンを掲げて事業を推進しています。先日、関西学院大学人間福祉学部のある授業の一コマをいただき、地域や子どもが抱える課題と支援の取り組みについて話をする機会を得ました。現在、少子晩婚化、子育て世代のつながりの希薄化や孤立などにより、子育てが負担になっている課題があります。また、子どもたち自身も、未来に希望を見いだせなくなっている時代です。そんな中で、私たちYMCAは地域において、それらの課題に対し、何を願い、何を実践しているのかを伝えてきました。また、ブリテンでも少しずつ、ワイズメンの皆さまに共有させていただこうと思います。

連絡主事 橋本 唯

編集後記



大阪西クラブの谷 正一ワイズが「黄綬褒章」を受章されました。そして祝賀会が西宮の新ヨットハーバーで有りました。大阪西クラブは大阪土佐堀クラブの子クラブで私は大阪土佐堀クラブに入会して、谷ワイズは大阪西クラブに入会して約35年、ワイズを通して友好を深めました。また、同じ1947年生まれで今年「喜寿」を迎え、さらに私は今年7月から会長に成ります。谷ワイズも会長で同期と成ります。

ブリテン担当 長尾 亘